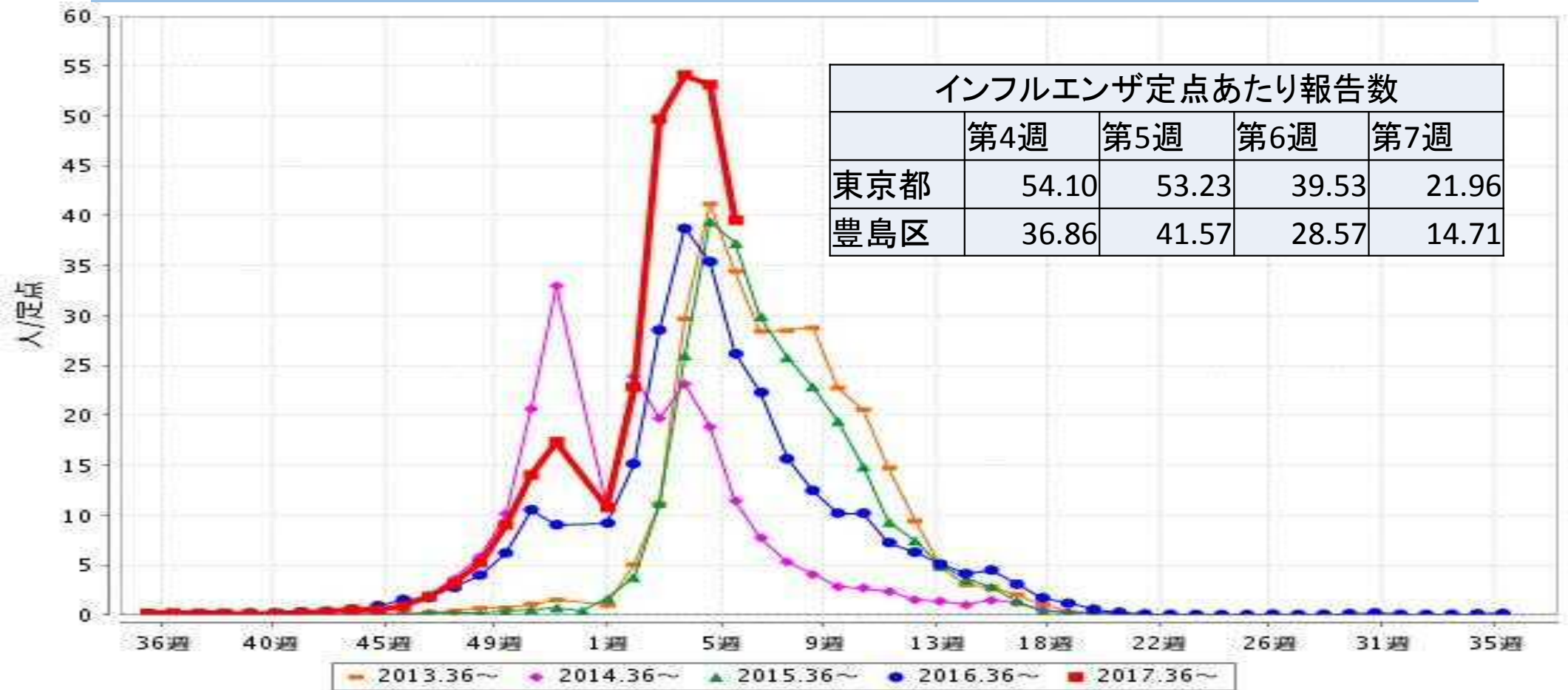
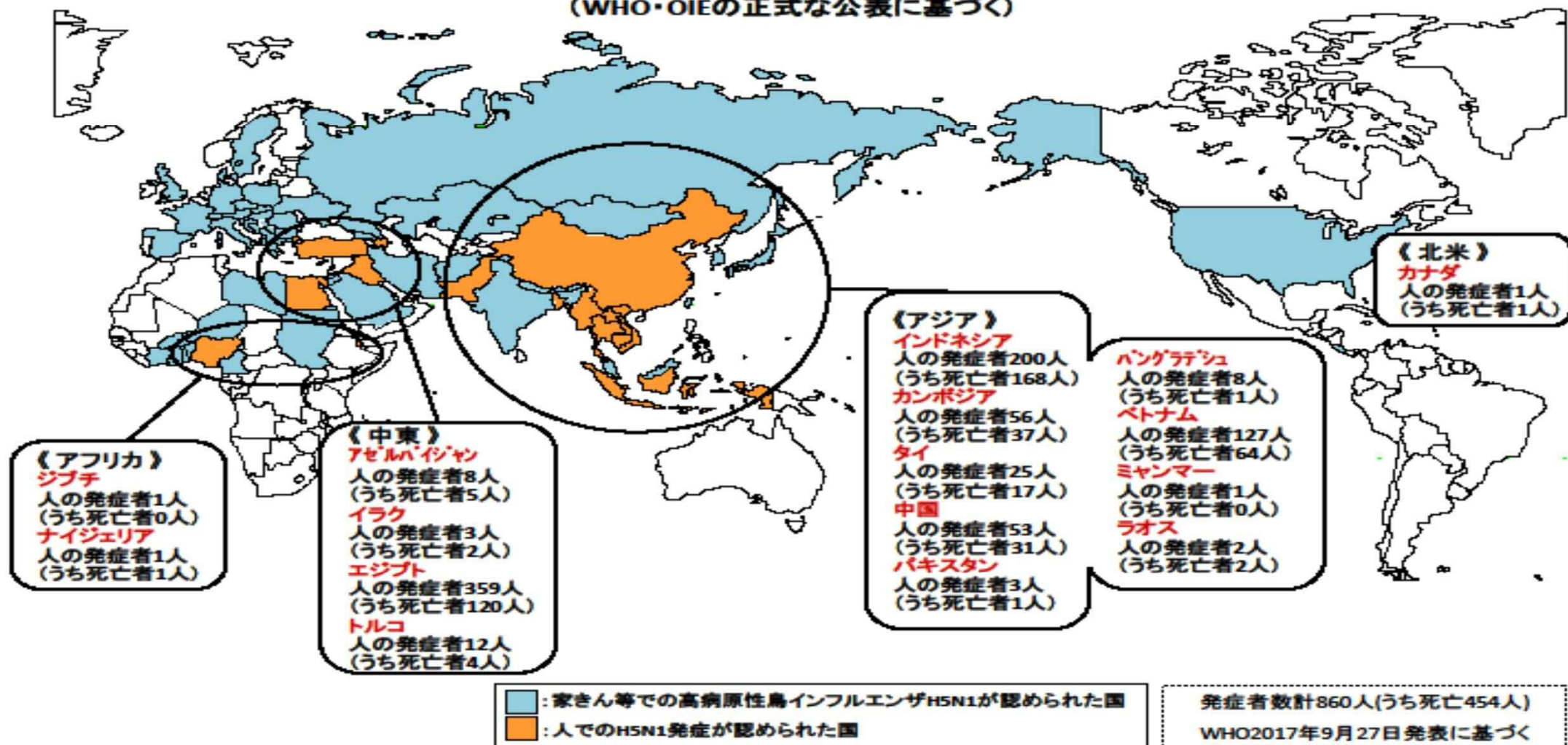


都内のインフルエンザ流行状況 過去5シーズン



鳥インフルエンザ(H5N1)発生国及び人での確定症例(2003年11月以降)

(WHO・OIEの正式な公表に基づく)



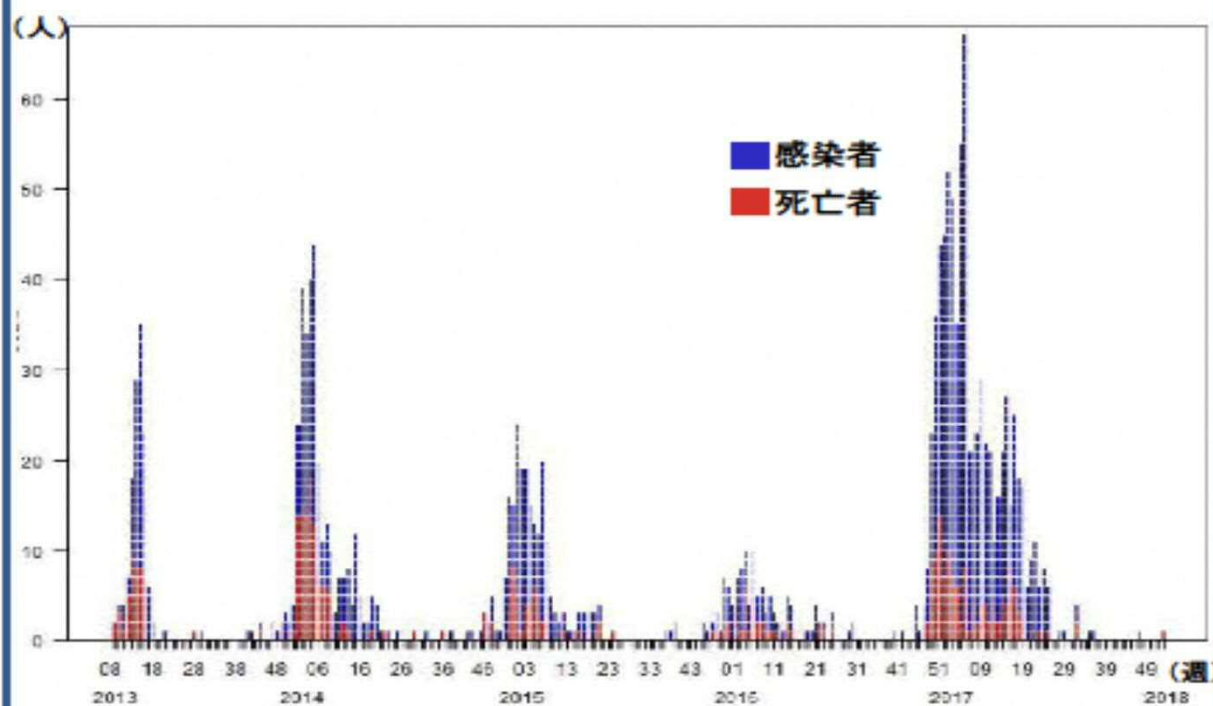
鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(2013年3月以降)

2017年12月7日WHO発表によると、2013年3月以降、ヒト感染患者は1566名(うち、少なくとも613名死亡)。発生地域は中国(4市19省4自治区)、香港特別区、マカオ特別区、台湾で、輸入症例はマレーシア、カナダにて報告がある。

感染者発生地域



発症週別の感染者・死亡者数(出典:WHO2018年1月25日発表)



感染者数: 中国(香港及びマカオを含む)1557名、台湾5名、マレーシア1名(輸入症例)、カナダ2名(輸入症例)

国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(平成29年11月以降)

(平成30年2月13日時点)

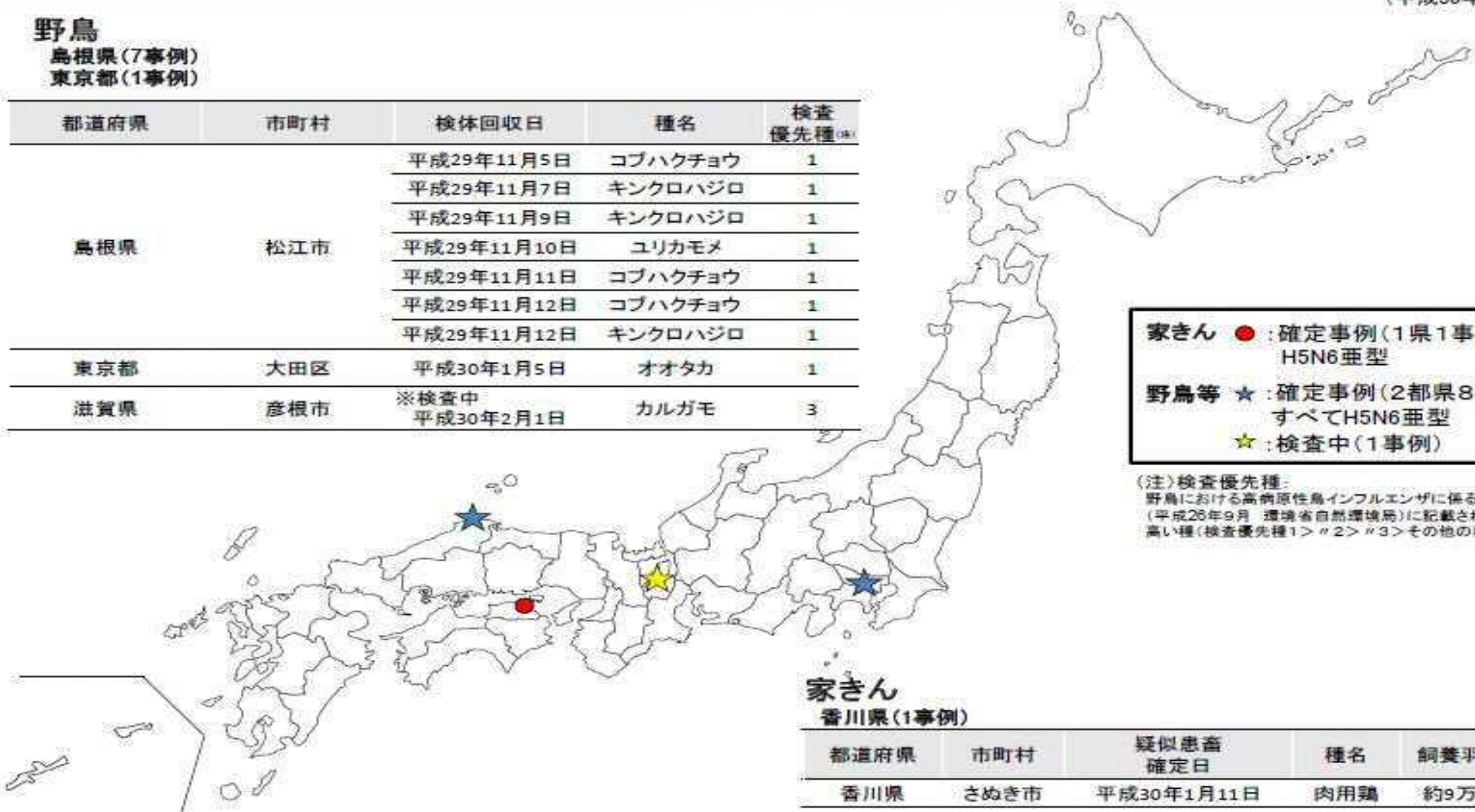
野鳥

鳥根県(7事例)
東京都(1事例)

都道府県	市町村	検体回収日	種名	検査優先種 ^(注)
鳥根県	松江市	平成29年11月5日	コブハクチョウ	1
		平成29年11月7日	キンクロハジロ	1
		平成29年11月9日	キンクロハジロ	1
		平成29年11月10日	ユリカモメ	1
		平成29年11月11日	コブハクチョウ	1
		平成29年11月12日	コブハクチョウ	1
		平成29年11月12日	キンクロハジロ	1
東京都	大田区	平成30年1月5日	オオタカ	1
滋賀県	彦根市	※検査中 平成30年2月1日	カルガモ	3

- 家きん** ● : 確定事例(1県1事例)
H5N6亜型
- 野鳥等** ★ : 確定事例(2都県8事例)
すべてH5N6亜型
- ☆ : 検査中(1事例)

(注)検査優先種:
野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応マニュアル
(平成28年9月 環境省自然環境局)に記載された感染リスクの
高い種(検査優先種1>#2>#3>その他の種)



家きん

香川県(1事例)

都道府県	市町村	疑似患者 確定日	種名	飼養羽数
香川県	さぬき市	平成30年1月11日	肉用鶏	約9万羽